

# 地域おこし協力隊が行く

Vol.8

January 2018

## ～Life is ART(生活は芸術だ)～ 「天空の芸術祭2017」を終えて

2回目の開催となった「天空の芸術祭 2017」は、9月30日より10月29日までの約1カ月に渡り東御市北御牧地区を会場として賑わいました。新たな試みとして「AIR:アーティスト・イン・レジデンス」(芸術家を一定期間招聘し滞在場所等を提供する仕組み)を取り入れ、フィンランドより若手女性アーティストを招きました。滞在期間中に、作品制作のプロセスとして地域住民交流の機会を得、地域の素材や歴史性を活かした作品を数多く制作しました。他のアーティストの中にも、ワークショップ等を通じて地域住民との交流の場を作り出すことに基軸を置いた作品が数多く見られました。地域の人々とその生活を芸術にしようという、今回の芸術祭のテーマであった「Life is ART (生活は芸術だ)」を強く意識させる結果となりました。「Life」には「生活・人生・生命」の3つの意味がありますが、そのすべてがもとよりここにはあり、そのまま芸術なのだという根源的で全肯定的なこのテーマは、今後もここ東御市に於いて芸術祭を継続するにあたって重要な意味を帯びることと思いま

今月の  
クローズアップ!!



す。芸術祭に携わって頂いたすべての皆様に、この場を借りて心よりの感謝を捧げます。本当にありがとうございました。(有賀 慎吾隊員)

## abn・八十二「第17回ふるさとCM大賞 NAGANO」で、演技賞を受賞

現在地域おこし協力隊は9人いますが、任務が異なるので、一緒に行動することは数えるほどしかありません。ふるさとCMの制作は唯一の共同作業です。5月の企画会議から始まり、8月のロケ、9月の編集まで、まる5カ月。意見のぶつかりあり、ジェネレーションギャップあり、いろいろ乗り越えて、完成の時には、と〜っても仲良しに。

審査の様子は、1月3日午後4時〜長野朝日放送でオンエア♪そして東御市ふるさとCM「とうみ くるみ 恋する実」は、同放送で年間30回流れます。



## 地域の方によくしてもらってばかり。恩返しさせてっ!

犬の散歩ついでや、コーヒーを飲み、地域の方が顔を見に来てくれるのがうれしくて、と観光情報ステーションの菊地夏代隊員。東御に来てもうすぐ2年。「もっと近い存在になって、地域の方の思いや考えを深く知りたい。その上で、中心市街地の賑わいを一緒に作り上げていきたい。バックアップは任せて!!」。



## おまかせしました! 新パンフレット近日発行

聞き及ぶ「冬の東御」を体感中の大塚達朗隊員。結構こたえています。「日々、目の前の仕事に真摯に取り組み、越冬します!」。市内各所を回って観光客のアンケートを集めて集計するなど、地道に活動中。「これ一冊で東御がわかる」パンフはいよいよ今月中に発行予定です。



## 大好きな東御ワインをもっとPRしていきたい!

生のブルーンや外国産でないクルマミを生まれて初めて食べた!と、この秋着任した大久保真平隊員。ワイン好きが高じて東御へ来たというだけあって、かなりのワイン通。「観光客に十分なご案内ができるよう勉強して、いずれワインエキスパートの資格も取得したい。自分の足で、新しい観光スポットを見つけだして、紹介していきたい」。

